
学研グループ 事業概要

2023年2月
株式会社学研ホールディングス

INDEX

1. 学研グループについて P.03
2. 外部環境 P.09
3. 業績推移 P.14
4. 主な事業内容 P.20
5. Gakken2023(中期経営計画) P.35
6. サステナビリティ推進 P.40

1. 学研グループについて

学研グループは「戦後の復興は、教育をおいてほかはない」という信念のもと、1946年に古岡秀人により創立されました。社会課題解決に貢献するという創業の志はしっかりとグループに受け継がれ、現在は教育分野と医療福祉分野を中心に、幅広い事業を展開しています。

理念体系

学研グループの役員・社員が共通して持つべき精神として、普遍的価値観である「グループ理念」のもと、「グループビジョン」「行動指針」を制定し、日々の企業活動を展開しています。

Gakken

「戦後の復興は、教育をおいてほかにない」

学研の歴史は、創業者古岡秀人の社会課題解決への強い信念から始まりました。

その信念は今も、私たち一人ひとりに受け継がれています。

私たち学研グループは
すべての人が心ゆたかに生きることを願い
今日の感動・満足・安心と
明日への夢・希望を提供します



想像の先を、創造する

人のため、社会のために
まなび続ける
情熱とスピード感を持つ
個の力を集団の強さに
現状に満足しない

想像の先を、創造する

すべての人が、自分の未知の可能性を発見する瞬間。
社会が思い描く遥かな理想を、実現できる場所。

私たちは、そんな無数の【想像の先】を追求し続けます。

いま目の前にいる人の悩みや課題に寄り添い、
心の中の小さなこえや、誰も知らない景色を想像すること。
その願いを叶えるために、時として常識を疑い、
あらゆる知恵と情熱を結集すること。

そして私たちは、想像の先にあるものは、
新たな日常であると考えます。

めまぐるしく変化する世界の中で、
人々の生活になじみ、愛される、
そんな次世代の「あたりまえ」を、0【ゼロ】から創っていく。
それが私たちの願いであり、使命です。

私たち学研グループには、人の一生の灯火となるような、
お金や数字で計れない無上の価値を創り続けるという、
変わらない思いがあります。

だからこそ、まだこの世界にない、想像の先を、創造するために、
私たち学研グループは挑戦を続けます。

学研グループ概要

代表取締役社長
宮原 博昭



会社名	株式会社学研ホールディングス (GAKKEN HOLDINGS CO.,LTD.)
所在地	東京都品川区西五反田二丁目11番8号
設立	1947年3月31日
証券コード	9470 (東証プライム市場)
連結売上高	1,560億円
連結営業利益	64億円
グループ会社 (関連会社含む)	80社
従業員数 (連結)	8,341名
株価 (2022/9末)	965円
連結ROE	7.2%
会社予想PER	11.8倍
PBR	0.82倍

すべて2022年9月末時点実績、単位未満は四捨五入

学研グループのあゆみ

1946～ 1969

1946年 4月

「戦後の復興は教育において
ほかにない」という信念に基づき、
古岡秀人が「学習研究社」を創立



1946年

『初等六年の学習』第一集
(創刊号1946年)



1947年 3月

「学習研究社」を法人組織に改組、
「(株) 学習研究社」を設立

1957年 4月

『中学一年コース』
『中学二年コース』創刊



1967年6月

『原色現代新百科事典』発刊



1970～ 1999

1970年 3月

大阪万博「みどり館」で360度映像
『アストラマ』を展示

1977年 4月

中学生の家庭学習教材『マイコーチ』誕生

1979年 5月

『学習』『科学』の合計発行部数
670万部を達成



1982年 8月

東京証券取引所第二部に上場

1984年 2月

東京証券取引所第一部に上場

1986年 10月

CAI個別学習システム
『まなぶくん』発売



1996年 4月

マルチメディア双方向学習システム
『イマジン学園』開始

2000～

2006年 3月

学研グループ初の高齢者専用賃貸住宅
『ココファンレイクヒルズ』開設



2009年 10月

学習研究社を分社化し
「学研ホールディングス」の
持ち株会社制に移行

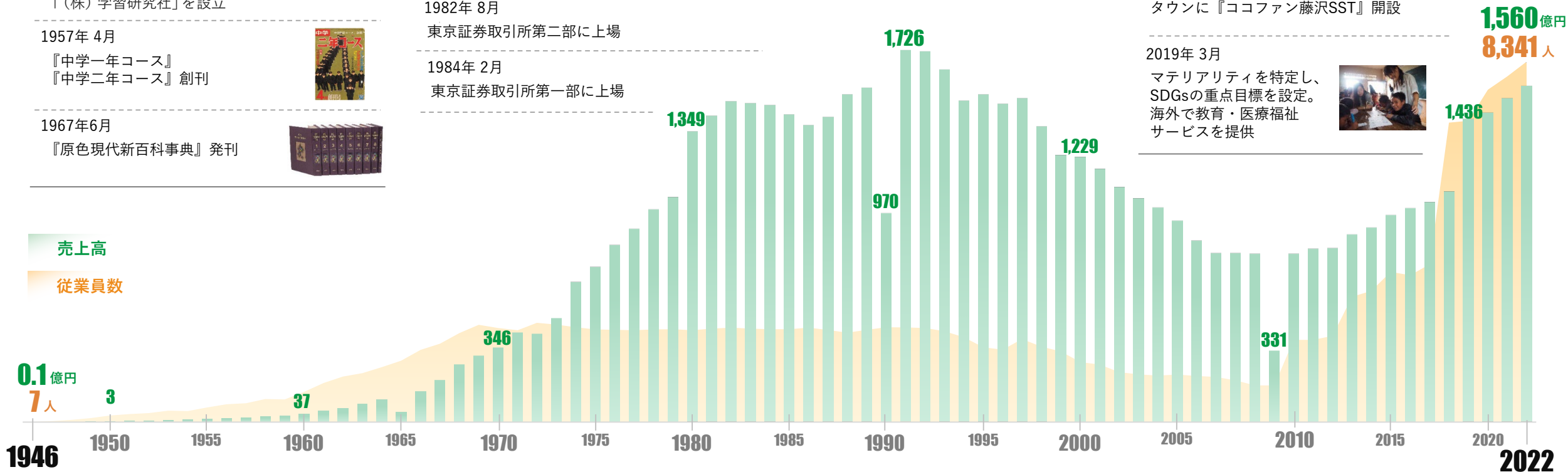


2016年 9月

神奈川県Fujisawaサスティナブル・スマート・
タウンに『ココファン藤沢SST』開設

2019年 3月

マテリアリティを特定し、
SDGsの重点目標を設定。
海外で教育・医療福祉
サービスを提供



沿革

年月	概要
1947年 3 月	(株)学習研究社を設立（現：(株)学研ホールディングス）
1975年 9 月	(株)秀潤社を設立（現：(株)Gakken、現連結子会社）
1982年 8 月	東京証券取引所市場第二部上場
1984年 2 月	東京証券取引所市場第一部上場
1987年 3 月	学研（香港）有限公司を設立（現連結子会社）
1992年10月	(株)学研ロジスティクスを設立（現連結子会社）
1994年 4 月	(株)学研トイホビーを設立 （現：(株)学研ステイフル、現連結子会社）
2004年 7 月	(株)ココファンを設立（現：(株)学研ココファン / 現連結子会社）
2005年 2 月	(株)R&Cを設立（現：(株)学研データサービス / 現連結子会社）
2005年11月	(株)学研メソッドを設立（現連結子会社）
2006年11月	(株)学研エリアマーケットを設立（現連結子会社）
2006年12月	東北ベストスタディ(株)を買収 （現：(株)学研スタディエ、現連結子会社）
2007年 3 月	(株)タートルスタディスタッフを買収 （現：(株)学研エルスタッフィング / 現連結子会社）
2008年 2 月	(株)秀文社（現：(株)学研スタディエ、現連結子会社）及び WASEDA SINGPORE PTE. LTD.（現連結子会社）を買収
2008年 5 月	(株)学研ココファン、(株)学研ココファン・ナーサリー、 (株)学研ココファンスタッフ（現：(株)学研インテリジェンス）を 設立（現連結子会社）

年月	概要
2009年 1 月	(株)創造学園 及び (株)早稲田スクールを買収（現連結子会社） (株)学研教育みらいを設立（現：(株)Gakken / 現連結子会社）
2009年10月	会社分割により持株会社へ移行し、当社の商号を(株)学研ホールディ ングスへ変更 当社を分割会社とし、以下の会社到新設分割、吸収分割（100％子会 社化） (株)学研エデュケーショナル（現連結子会社） (株)学研マーケティング（現：(株)Gakken / 現連結子会社） (株)学研出版サービス（現：(株)Gakken / 現連結子会社） (株)学研教育みらい（現：(株)Gakken / 現連結子会社） (株)学研メディカル秀潤社（現：(株)Gakken / 現連結子会社） (株)学研プロダクツサポート（現連結子会社）、他5社
2010年 4 月	(株)学研ネットワークが当社及び(株)学研エデュケーショナルの営む 子会社管理事業を承継し、商号を(株)学研塾ホールディングスに変更 （現連結子会社）
2011年 4 月	(株)学研ナーシングサポートを設立 （現：(株)学研メディカルサポート / 現連結子会社）
2012年 6 月	(株)学研スマイルハートを設立（現非連結子会社）
2012年 9 月	(株)ユーミーケアを買収 （現：(株)学研ココファン / 現連結子会社）
2012年10月	(株)福岡よいこの学習社を買収 （現：(株)学研エリアマーケット、現連結子会社）
2013年 1 月	(株)イング 及び (株)全国医療教育推進協会を買収 （現：(株)イング / 現連結子会社）

沿革

年月	概要
2013年 5 月	(株)GIビレッジを設立（現非連結子会社）
2014年10月	(株)シスケア及び(株)エス・ピー・エーを買収 （現：(株)シスケア、連結子会社）
2015年 3 月	(株)文理を買収（現連結子会社）
2015年10月	(株)学研マーケティングがグループ2社を吸収合併し、商号を(株)学研プラスに変更（現：(株)Gakken、連結子会社） (株)学研ココファン・ナーシングを設立（現連結子会社）
2016年11月	(株)高等進学塾 及び (株)コーシンを買収 （現：(株)高等進学塾、現連結子会社）
2017年 2 月	(株)TOKYO GLOBAL GATEWAYを設立（現連結子会社）
2017年 5 月	(株)市進ホールディングスの株式を追加取得 （現持分法適用関連会社）
2017年11月	(株)文理学院を買収（現連結子会社） (株)ビーコンを設立（現非連結子会社）
2018年 2 月	(株)ジェイテックスマネジメントセンターを買収 （現：(株)TOASU、現連結子会社）
2018年 9 月	メディカル・ケア・サービス(株)を買収（現連結子会社）
2018年12月	飛翔文教股份有限公司を買収（現連結子会社）
2019年 4 月	GAKKEN STUDY ET VIETNAM CO.,LTD.を設立（現連結子会社）
2019年 9 月	アイ・シー・ネット(株)を買収（現連結子会社）

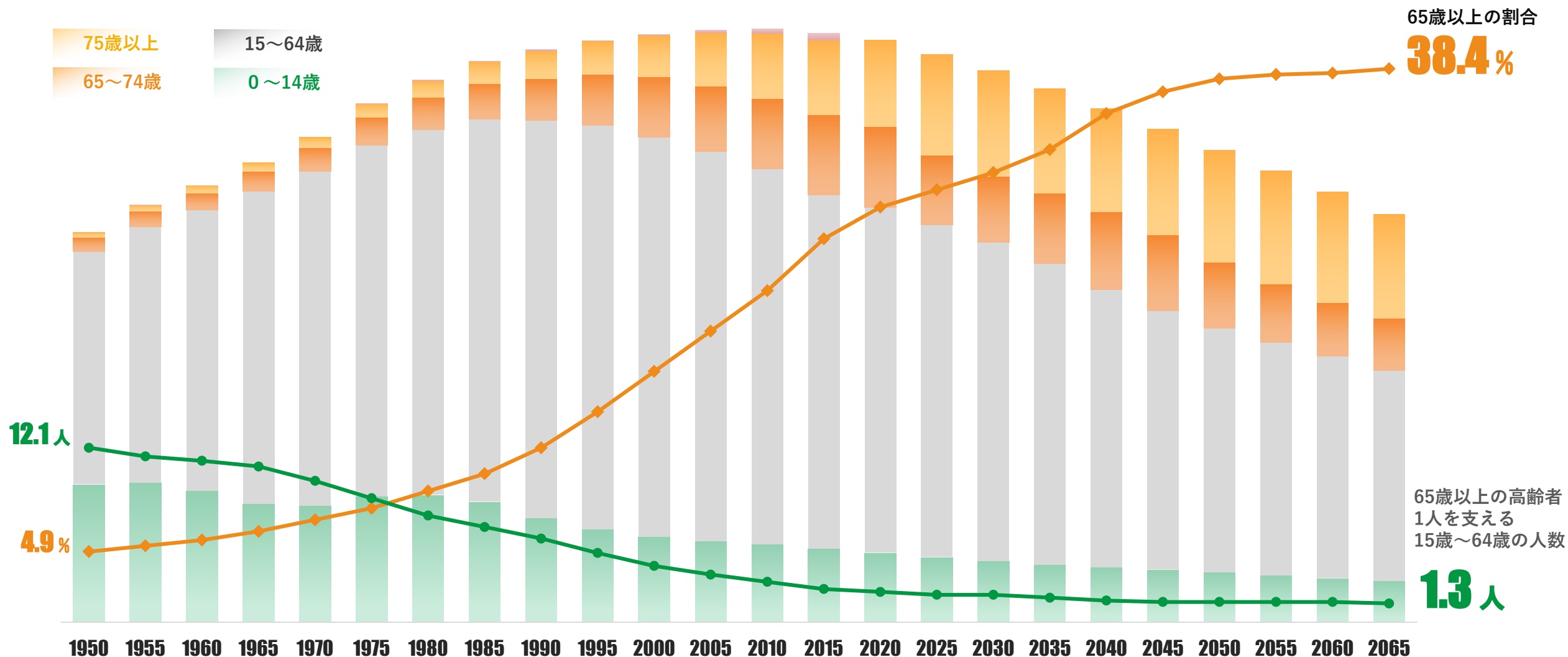
年月	概要
2020年12月	(株)地球の歩き方を設立（現連結子会社）
2021年 1 月	(株)JPホールディングスの株式を取得（現持分法適用関連会社）
2021年 9 月	(株)YGCを設立（現非連結子会社） (株)ベンドを買収（現非連結子会社）
2021年10月	(株)ドントコイを買収（現：(株)GAKKEN CC、非連結子会社）
2021年12月	(株)Gakken LEAPを設立（現連結子会社）
2022年 3 月	(株)ジープラスメディアを買収（現非連結子会社） 学研（上海）商貿有限公司を設立（現非連結子会社）
2022年 4 月	東京証券取引所の市場区分見直しにより 市場第一部からプライム市場へ移行 (株)昇英塾を買収（現非連結子会社）
2022年10月	(株)学研教育みらい、(株)学研プラス、(株)学研メディカル秀潤社、 (株)学研出版サービスの4社を統合し、商号を(株)Gakkenに変更 （現連結子会社） (株)学研ファミリーを設立（現非連結子会社）

2. 外部環境

日本国内では急速に少子化が進み、2022年の出生数は77万人前後となる見通しです。他方、高齢化も着実に進んでおり、高齢者層のライフスタイルやニーズも多様化しています。学研グループを取り巻く外部環境と事業機会をご紹介します。

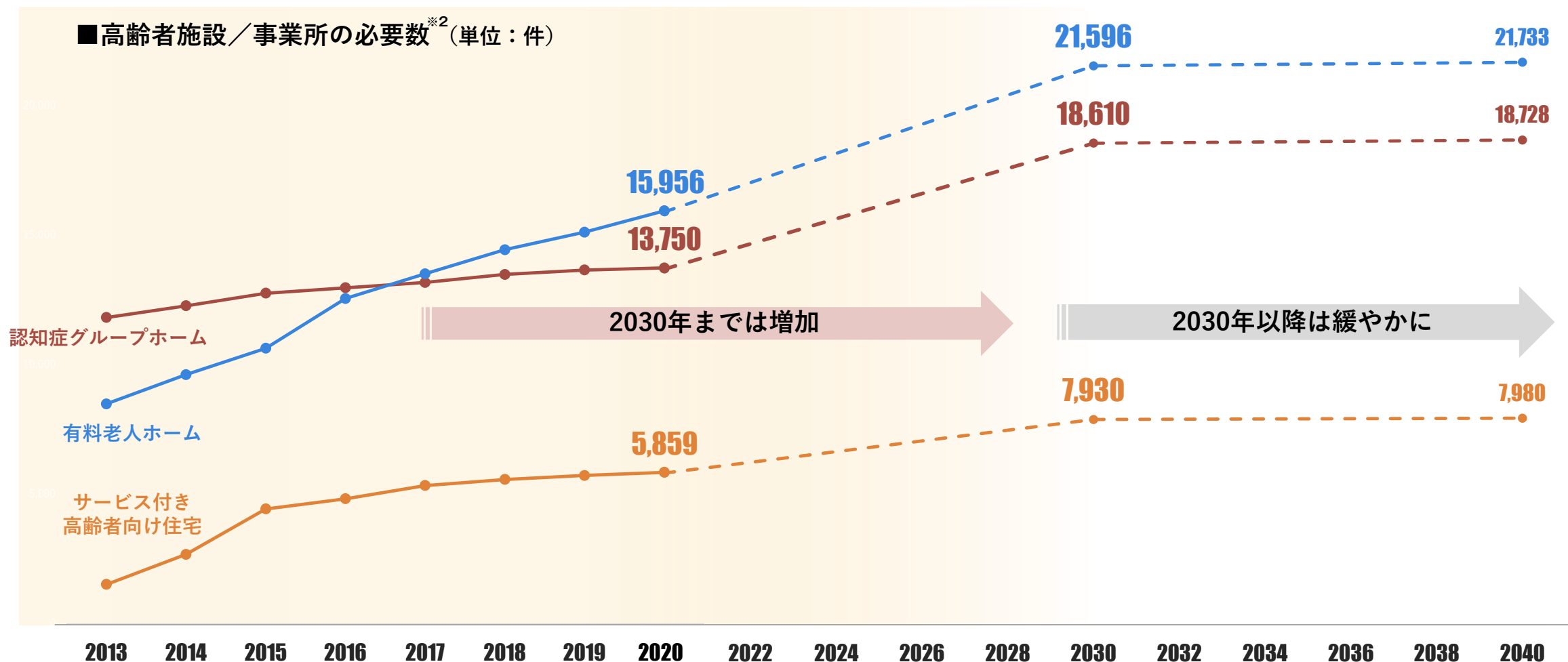
少子高齢化が進む日本

オレンジで示された65歳以上の高齢者人口は2042年まで増加が続く予測で、高齢者事業はさらなる市場拡大が期待されます。
一方、グリーンで示された15才未満の人口は急速に減少しています。



【医療福祉分野】高齢者施設の需要は2030年まで安定的に増加

現在、65歳以上の高齢者数は3,500万人を超えており、2042年にピークを迎える予測^{※1}です。これに伴い高齢者向けの住宅・施設需要も2030年までは安定的に増加が見込まれます。こうしたニーズに応えるべく、学研グループは積極的な新規施設開設を進めます。



※1 出典：令和4年高齢社会白書出典

※2 グラフ出典：厚生労働省 社会福祉施設等調査、介護給付費等実態統計より抜粋・編集し当社にて作成。20年以降は高齢者の2015～2020の人口動態比率に合わせ当社で推定

【教育分野】 社会課題と学研グループ事業機会

高齢者の増加に伴い、高齢者を支える世代への負担も増加しています。同時に、学びを取り巻く様々な社会課題も表出しています。新時代の学習環境を構築し、リカレント・リスキリング教育により一人ひとりの生産性を高める重要性が高まっています。

教育格差

- 経済的貧困
- 教育の機会
- 過疎化と都市化

国際競争力

- 英語力強化
- グローバルシチズンの育成
- 日本語教育の充実
- 外国人との国内融和

次世代リテラシー

- ESG教育
- SDGs教育

高齢化とリスキリング

- 若年層からのスキル底上
- 高齢者の生涯教育
- 認知症予防

教員の働き方と質

- 教員の重負担
- 教員のモラル
- 教育の質の均等化

期待価値と実態の差異

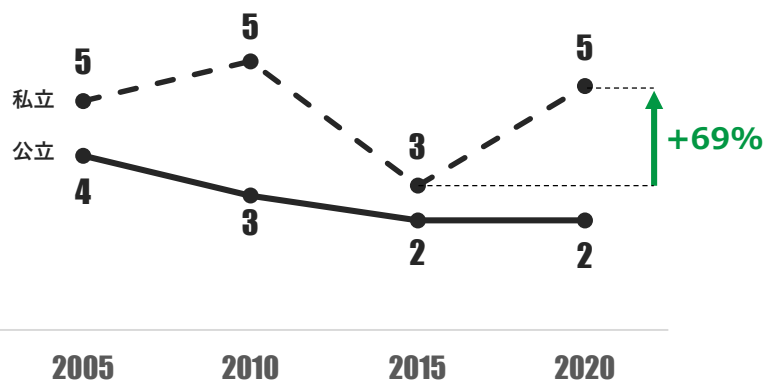
- 個別最適化
- ダイバーシティー&インクルージョン

【教育分野】 子ども1人あたりの教育費用は増加傾向

今日の社会を支える世代（15歳～64歳）だけでなく、みらいの社会を支える子どもたちへの教育の重要性も高まっています。事実、幼少中の私立生を中心に、子ども1人あたりの教育費用は年々上昇しています。

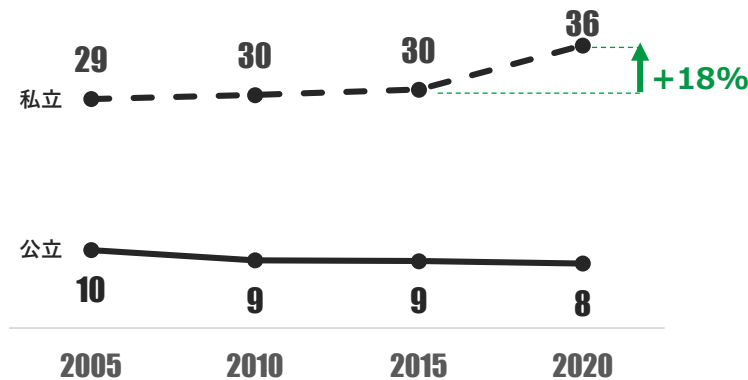
(万円)

就学前児童



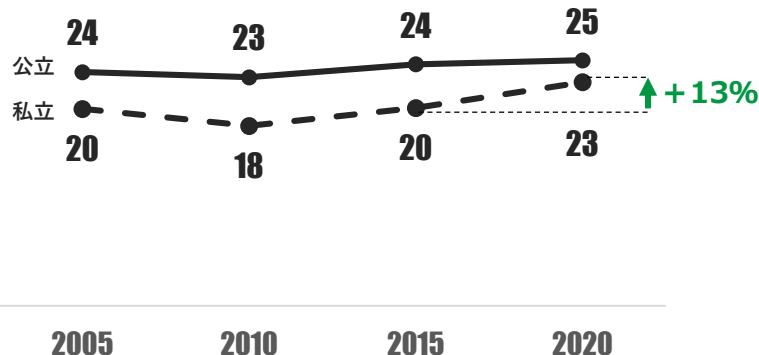
CAGR
2005～2020
私立： +0.4%
公立： -2.9%

小学生



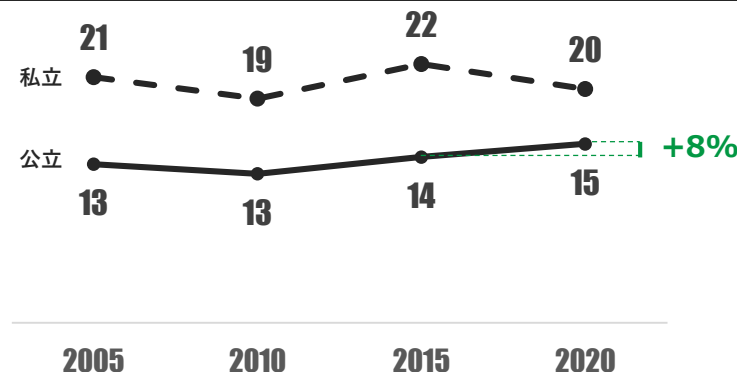
CAGR
2005～2020
私立： +1.3%
公立： -1.2%

中学生



CAGR
2005～2020
私立： 0.3%
公立： 0.3%

高校生



CAGR
2005～2020
私立： -0.3%
公立： +0.8%

3. 業績推移

2009年に持株会社制に移行した後、学研グループは着実に成長を続けています。2022年9月期には13期連続増収、8期連続増益を達成しました。株主還元についても5期連続で増配しています。

通期 売上高推移

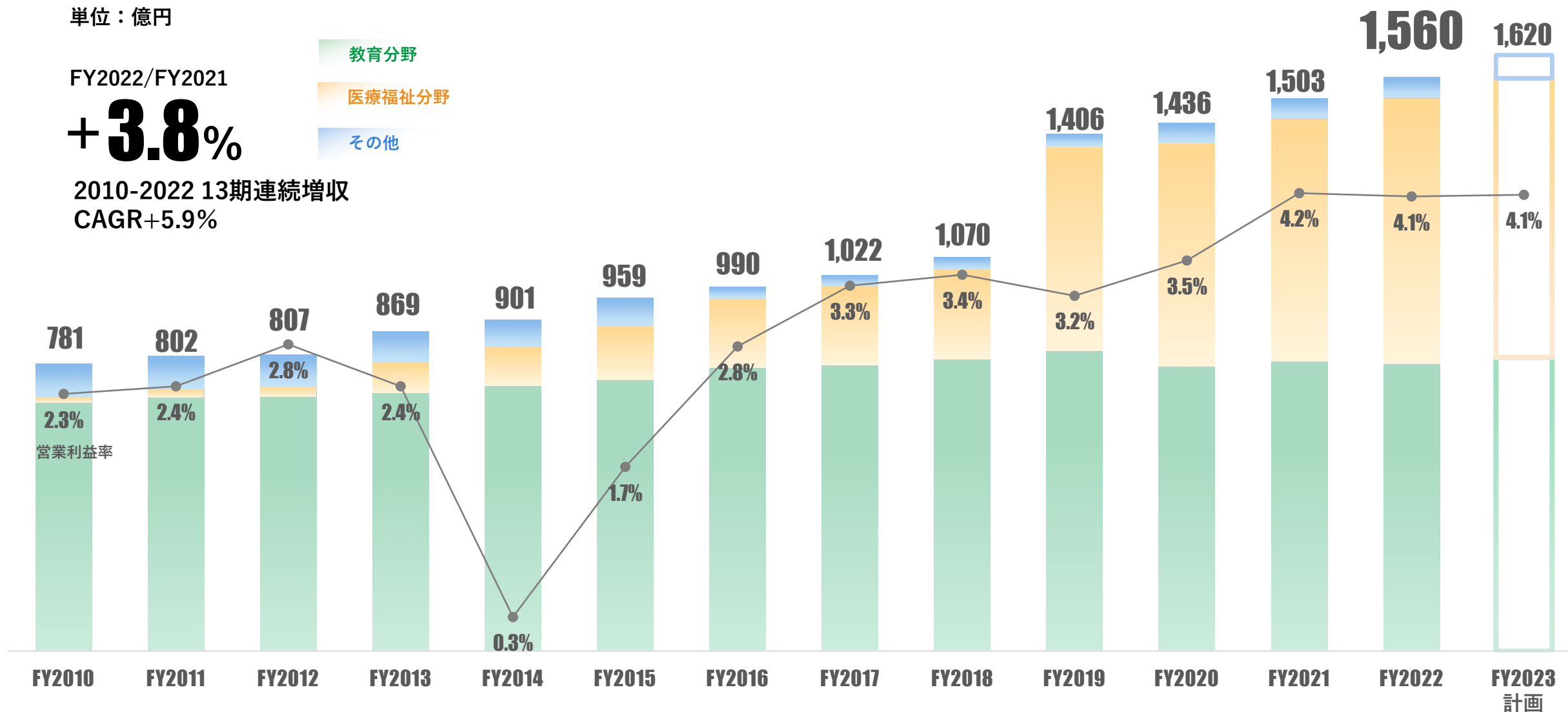
単位：億円

FY2022/FY2021

+3.8%

2010-2022 13期連続増収

CAGR+5.9%



※単位未満は四捨五入です。

通期 営業利益推移

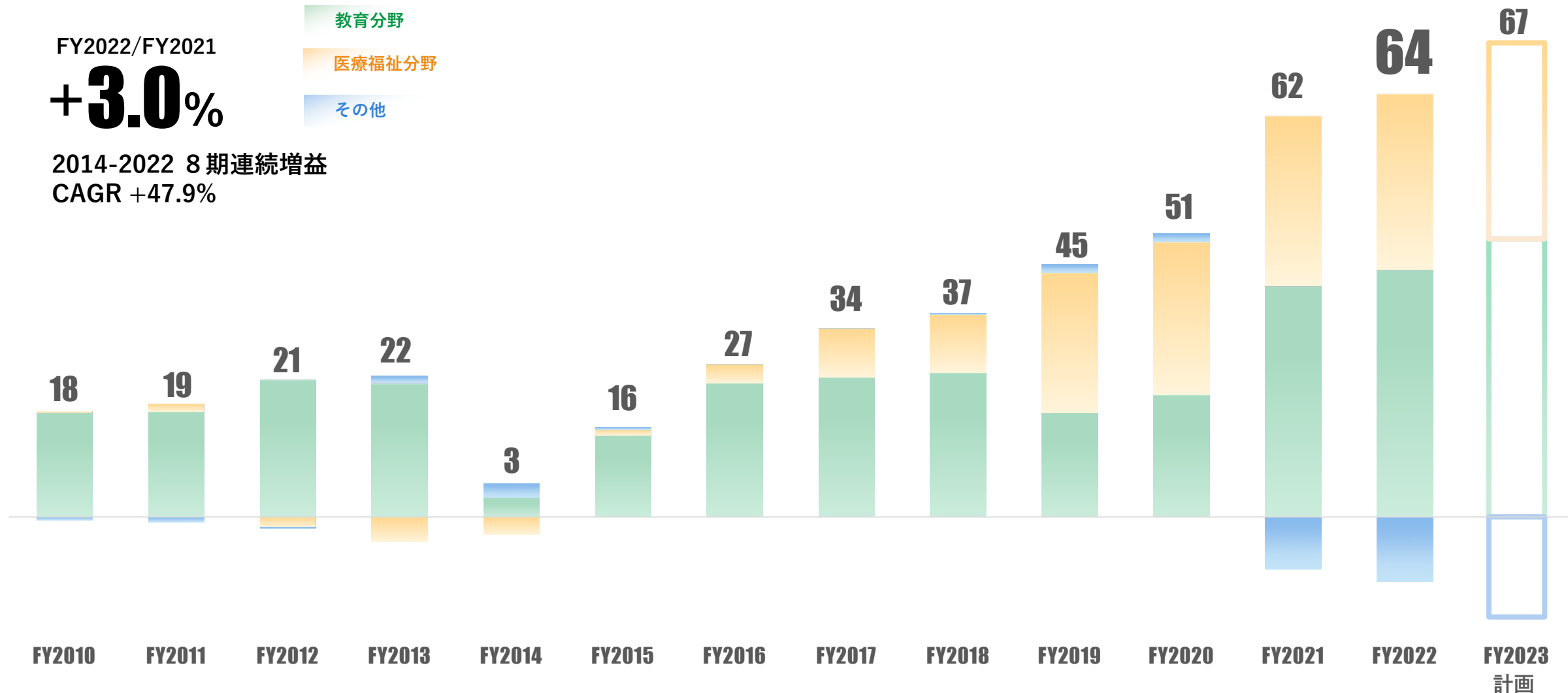
単位：億円

FY2022/FY2021

+3.0%

2014-2022 8期連続増益

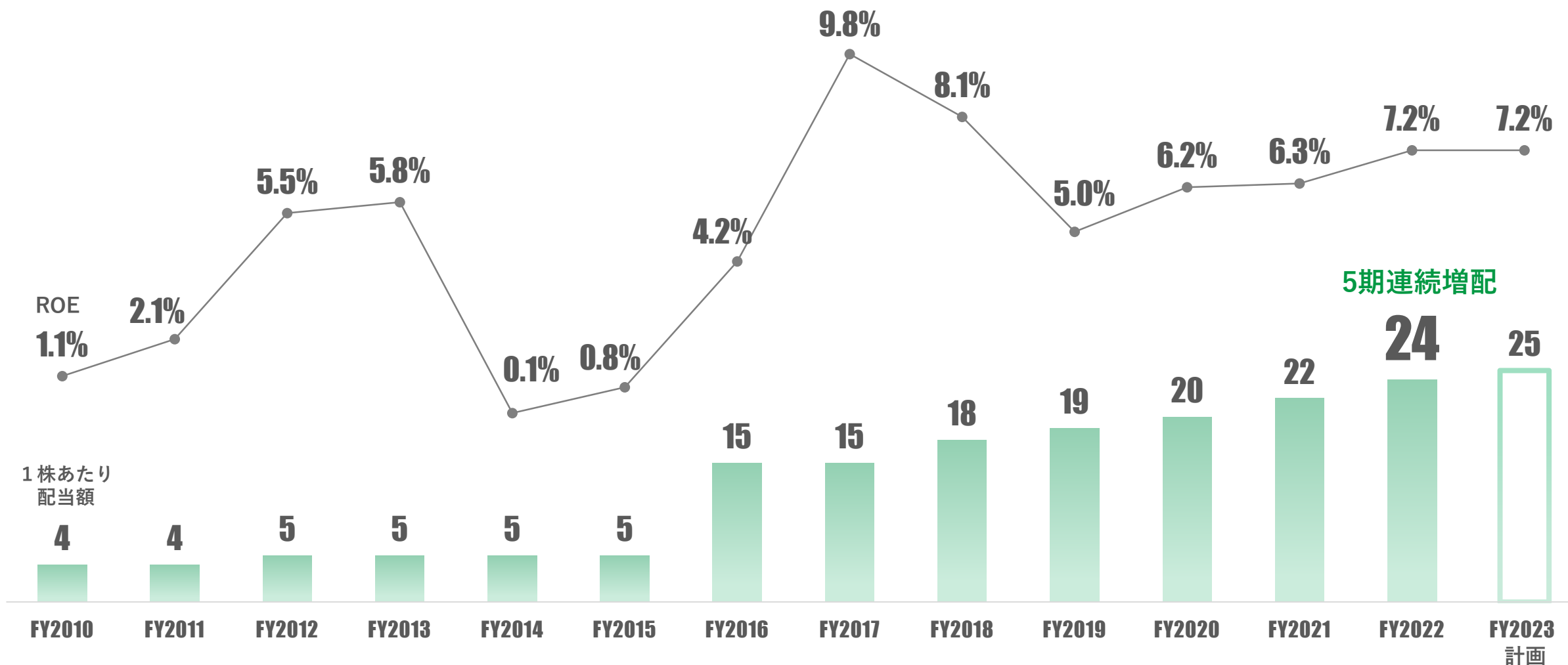
CAGR +47.9%



※単位未満は四捨五入です。

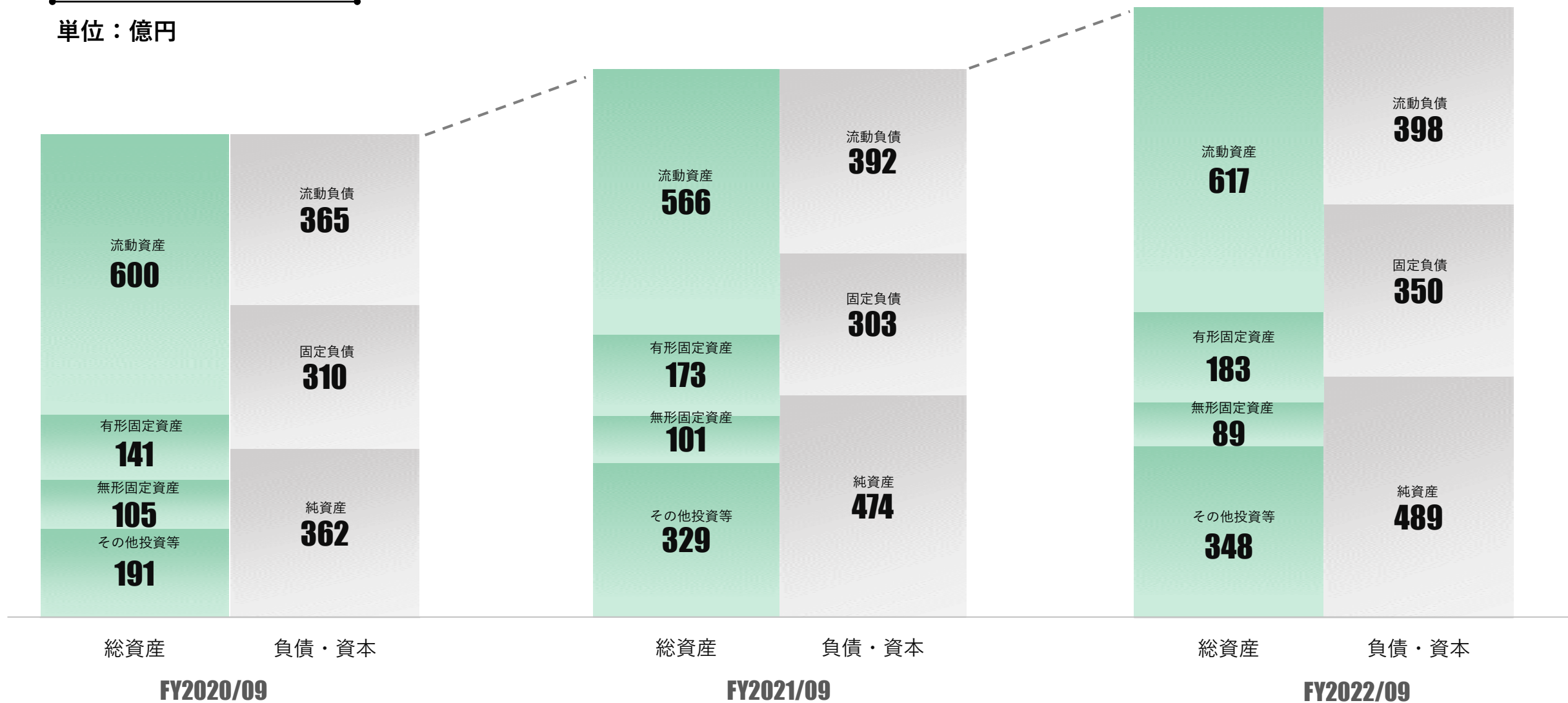
ROEと一株あたり配当額推移

単位：円



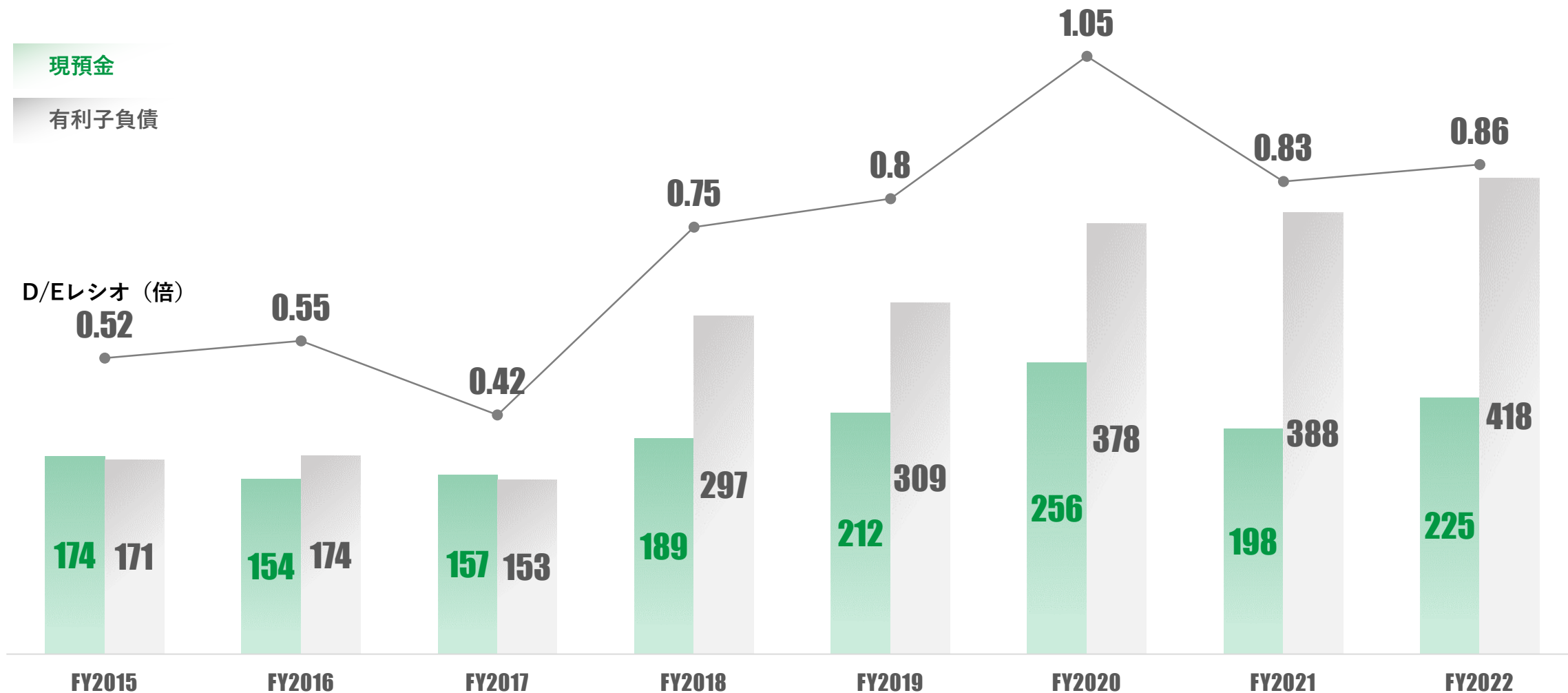
連結財政状態

単位：億円



現預金と有利子負債の推移

単位：億円



4. 主な事業内容

学研グループは教育、医療福祉の両分野で多様な事業を展開しています。コンテンツ、サービス、そして場の運営に至るまで当社ならではのラインナップで、お客様の学びと暮らしを支えます。各事業が緊密に連携し、学研グループならではの新たな価値を創出できるよう、ポートフォリオ経営を推し進めています。

2 本柱の事業分野

教育分野

教室・塾事業

「学研教室」の運営およびFC展開・幼児教室運営
進学塾の運営および家庭教師派遣

出版コンテンツ事業

学習参考書・児童書等の出版物の発行・販売
教具・玩具の企画開発および販売
TOKYO GLOBAL GATEWAYの運営
看護書、医学書の発行・販売
看護師向けeラーニング販売

園・学校事業

幼保・こども園等向け出版物や保育用品、
備品・遊具等の製作・販売
教科書・副読本、ICT教材等の製作・販売
企業向け教育研修運営

Gakken

医療福祉分野

高齢者住宅事業

サービス付き高齢者向け住宅運営・展開
その他周辺サービスの提供・運営

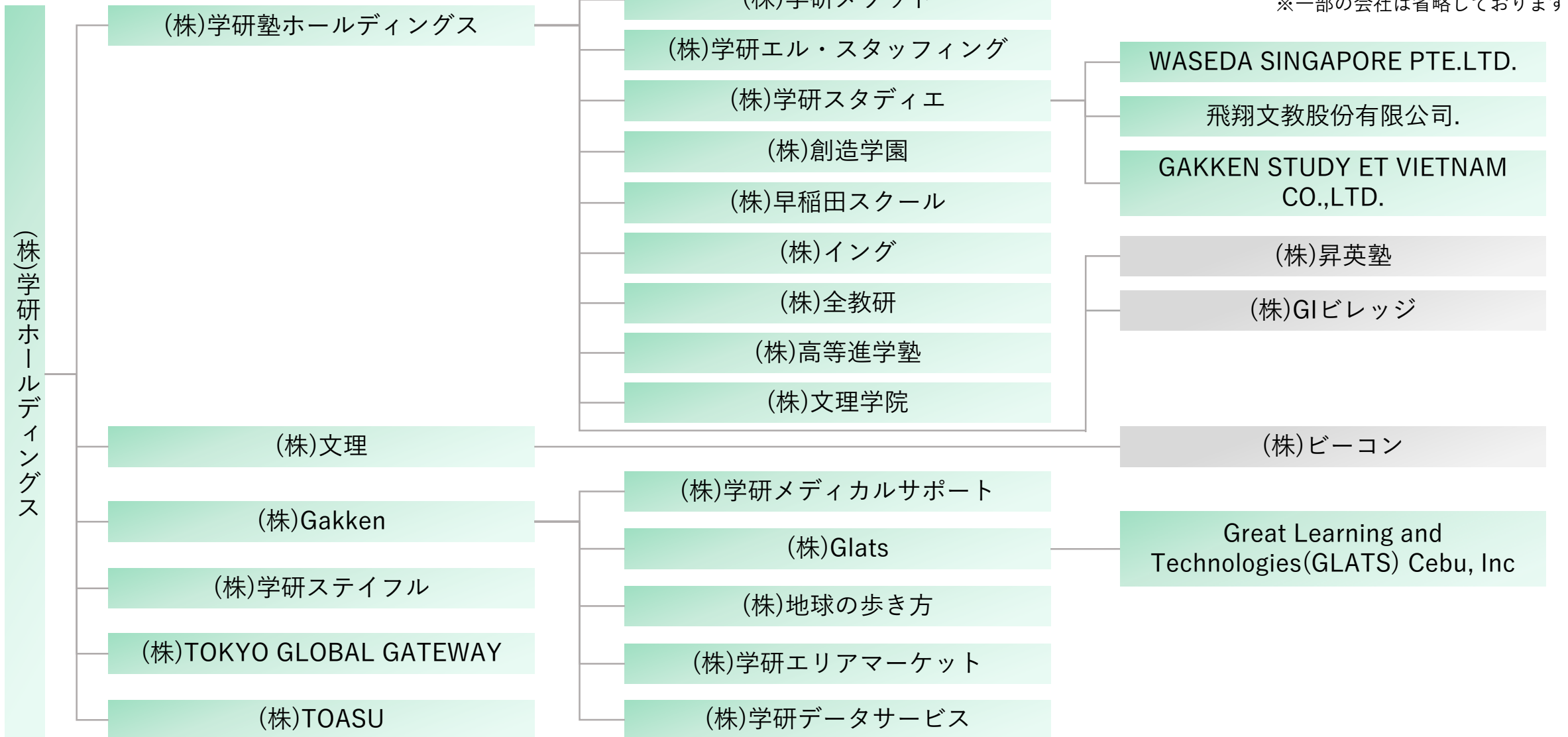
認知症グループホーム事業

認知症グループホームの運営・展開
その他周辺サービスの提供・運営

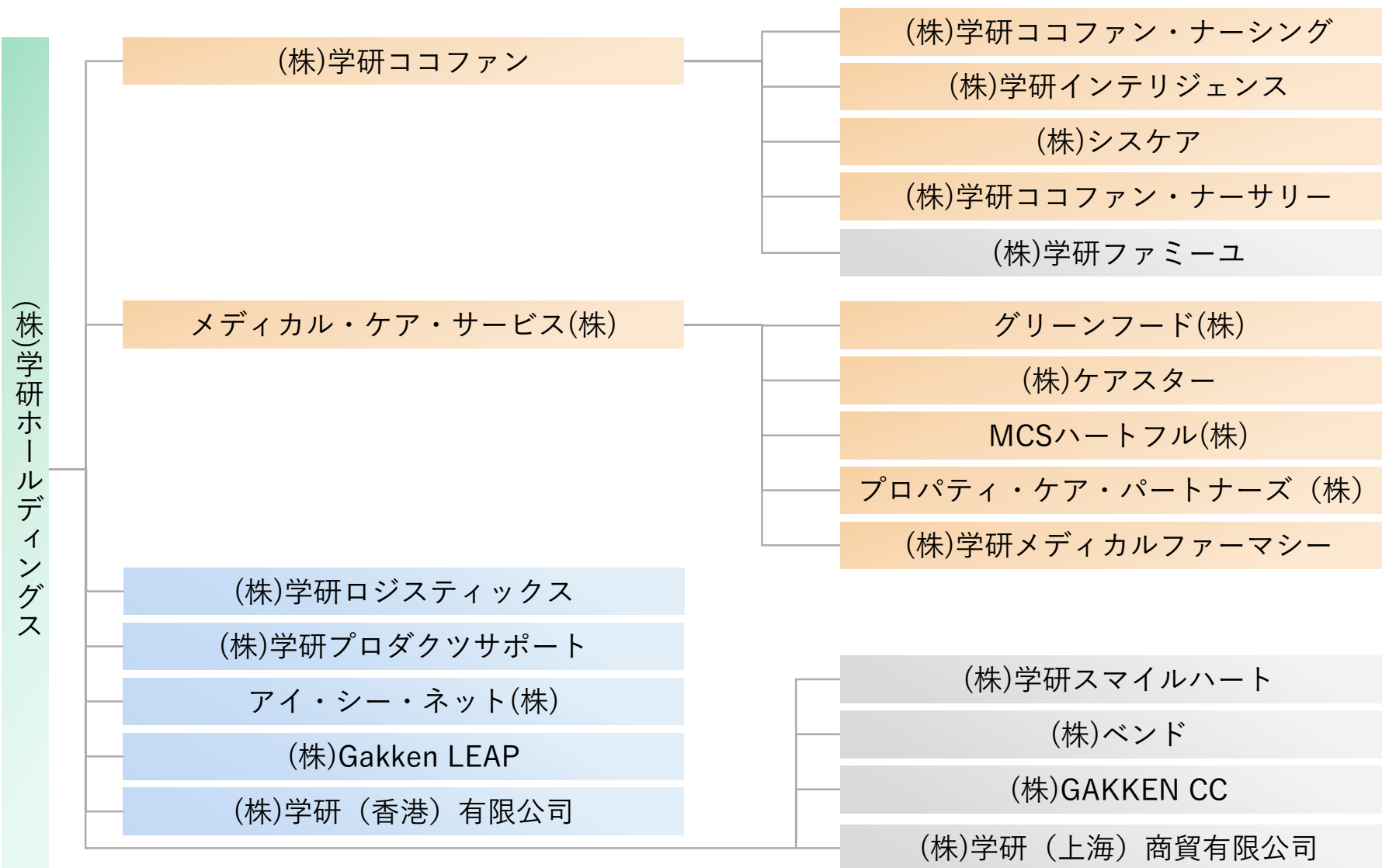
子育て支援事業

保育園および学童施設、
児童発達支援施設運営

組織図（教育分野）



組織図（医療福祉分野、その他）



医療福祉分野

連結子会社 21社

非連結子会社 1社

※一部の会社は省略しております

その他

連結子会社 5社

非連結子会社 9社

※一部の会社は省略しております

幼児～中学生を対象とした「学研教室」の運営およびフランチャイズ展開

国内外 **19,062** 教室

会員数 約 **38.6** 万人

読む力・考える力 ― 伸びる学力

学研教室

幼児/算数・数学・国語/英語

事業会社(株)学研エデュケーショナル



1. 基礎学力の定着を図ります

「ゆっくり・じっくり・ていねいに」を
モットーとした算国＋英語の総合指導

2. 無学年方式で一人ひとりを大切にします

会員個々の到達度に応じた学習内容
先取り学習も可能

3. 自学自習の態度や能力をはぐくみます

教材を自ら読み・考え・課題を解決
先生からのアドバイスで気づきを促す

4. 楽しく生き生きと学ぶ徳育面を重視しています

あいさつや、靴・かばんの整とんなど
社会生活のルールも指導

国内外に広がるグループ塾ネットワーク

国内外 **409** 教場

生徒数 **4.5** 万人

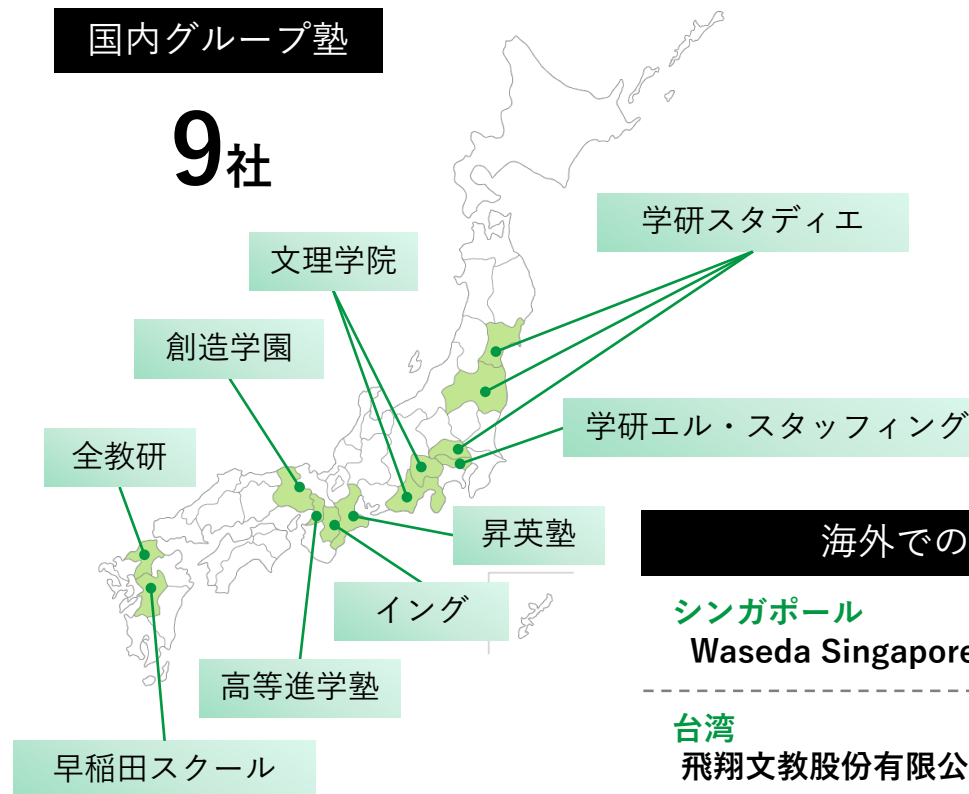
※教場数・生徒数は2022年12月末時点、単位未満は四捨五入です。



※FAMcampusは、富士ソフト株式会社の登録商標です。

国内グループ塾

9社



海外での塾運営

シンガポール
Waseda Singapore Pte Ltd

台湾
飛翔文教股份有限公司

ベトナム
Gakken Study et VietNam Co.,Ltd

暮らしと学びを彩る 出版コンテンツ事業

教育分野

幼児から大人まで楽しめる多様なコンテンツ群

児童書



学習参考書



小中学学習参考書シェアNo.1
(約25%、670万部/年)

辞典・事典



実用書・一般書



科学キットつき書籍



事業会社
(株)Gakken
(株)文理
(株)地球の歩き方

看護学生から医師まで、医療のプロフェッショナル人材を支えるコンテンツ群

学研グループは、社会に欠かすことのできない医療・福祉人材の育成に貢献すべく、様々なコンテンツを提供しています。雑誌や専門書などの出版物にとどまらず、忙しい業務の合間に動画で技術向上ができるようeラーニングも展開しています。なかでも看護師向けのeラーニングは、多くの病院でご利用いただき、契約病院数も順調に増加しています。

医書・看護書出版

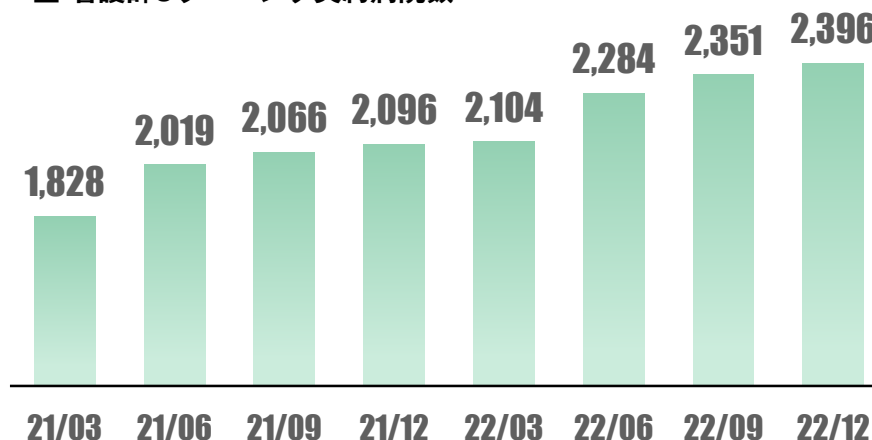


事業会社（株）Gakken



看護・医療・介護eラーニング

■ 看護師eラーニング契約病院数



← 契約病院数は右肩上がりで増加。
病院の規模や学習シーンを問わない、
使い勝手の良さが人気です。
事業会社（株）学研メディカルサポート

新たな学び体験を提供する 語学・研修事業

教育分野

国内最大規模！体験型英語学習施設の運営



12の海外生活ゾーンで英語
体験。青海と立川に展開。
事業会社（株）TOKYO GLOBAL GATEWAY



オンライン英会話レッスンの提供



→フィリピン セブ島の講師と
学校・企業を繋ぎ、良質な
英会話レッスンを提供
事業会社／（株）GlatS

企業向け研修



事業会社／（株）TOASU



※P28-P29の事業分類は開示区分とは異なります。体験型英語学習施設およびオンライン英会話事業の開示区分は出版外事業、企業向け研修は園・学校事業です。

学びの場をより豊かにする 幼児・学校向け事業

教育分野

幼保・こども園向け 出版物や保育用品

事業会社／(株)Gakken



↑園を通じて販売する「つながるえほん」シリーズ。子どもの育ちに沿って成長を支援



園向け専門誌



大型遊具各種



園と保護者のコミュニケーション
を支援するICTシステム「hugmo」

小中高向け 教科書・特別支援教材・模擬試験

事業会社／(株)Gakken



保健体育教科書



道徳教科書



小論文模試



特別支援教材

知育玩具の販売



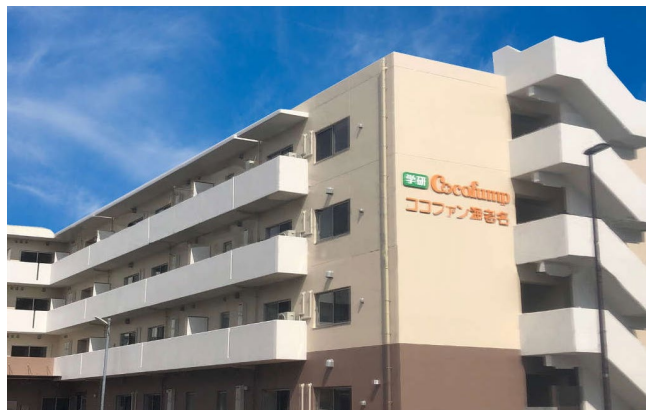
事業会社／(株)学研ステイフル

※P28-P29の事業分類は開示区分とは異なります。幼保・こども園向け物販および小中学校向け教科書等販売の開示区分は園・学校事業、知育玩具販売は出版外事業です。

高齢者/子育て支援施設の運営事業

サービス付き高齢者向け住宅

学研のサービス付き高齢者向け住宅は、介護スタッフが常駐することで安否確認と生活相談を義務付けられた、高齢者向けのバリアフリー住宅です。有料老人ホームと比べて自由度が高く、今までの生活とほとんど変わらない生活を送ることができるのが特徴です。当社施設は入居一時金がないため、初期費用が安く抑えられます。事業会社：(株)学研ココファン



学研 ココファン **Cocofump**

50居室程度の住居が中心

認知症グループホーム

グループホームでは、認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるように支援する「地域密着型サービス」を提供します。1ユニット（フロア）5人～9人の少人数で、認知症高齢者がそれぞれ料理や掃除などの役割分担をしながら暮らし、認知症専門の知識やケア技術を持ったスタッフが生活をサポートします。事業会社：メディカル・ケア・サービス(株)



18名定員の2ユニット型を中心に全国に展開

認可保育園・こども園・学童

一人ひとりの個性や自主性を尊重し、すべての子どもが生まれながらに持っている「育ちのチカラ」を輝かせる保育を行っています。学研ならではのコンテンツを活かし、主体性を育む体験ができるのが特徴です。ご家庭サポートや、安全・安心、地域社会とのつながりも大切にしています。

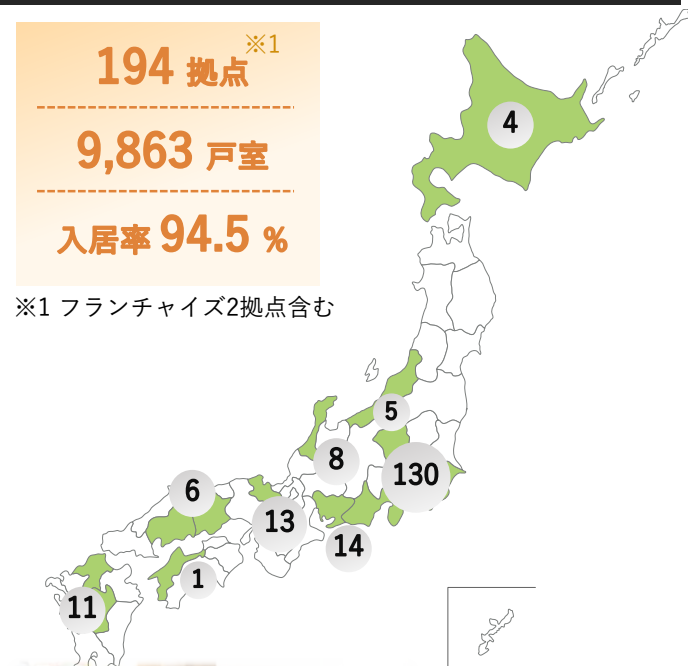
事業会社：(株)学研ココファン・ナーサリー



首都圏を中心に展開

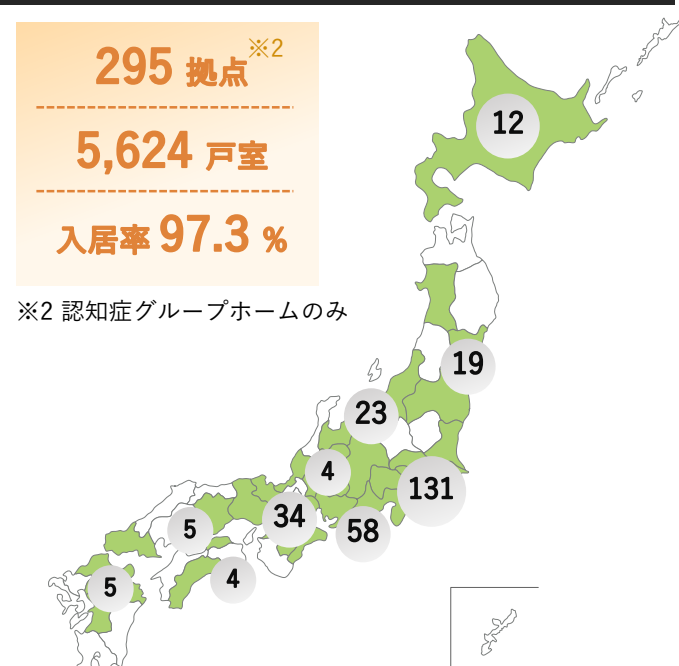
医療福祉事業 拠点展開エリア

高齢者向け住宅 等



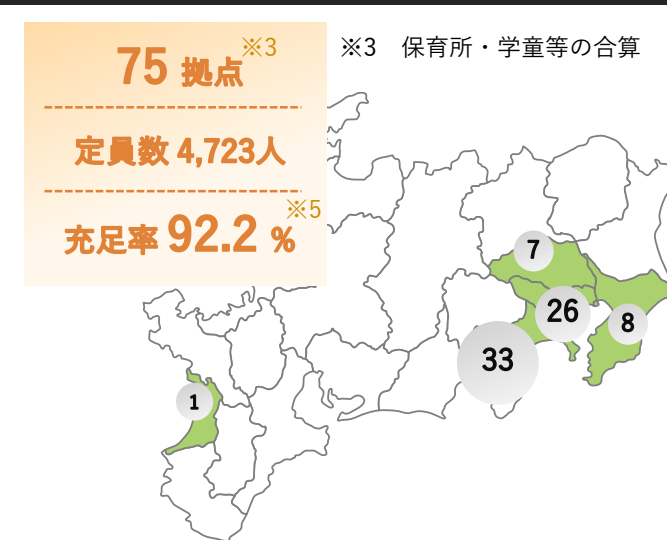
- ・全国17都道府県に展開
- ・運営総施設
全国1位 ※4
(2022年12月現在)

認知症グループホーム 等



- ・全国31都道府県に展開
- ・認知症グループホーム
運営居室数全国1位 ※4
(2022年12月現在)

子育て支援施設



- ・全国5都府県に展開

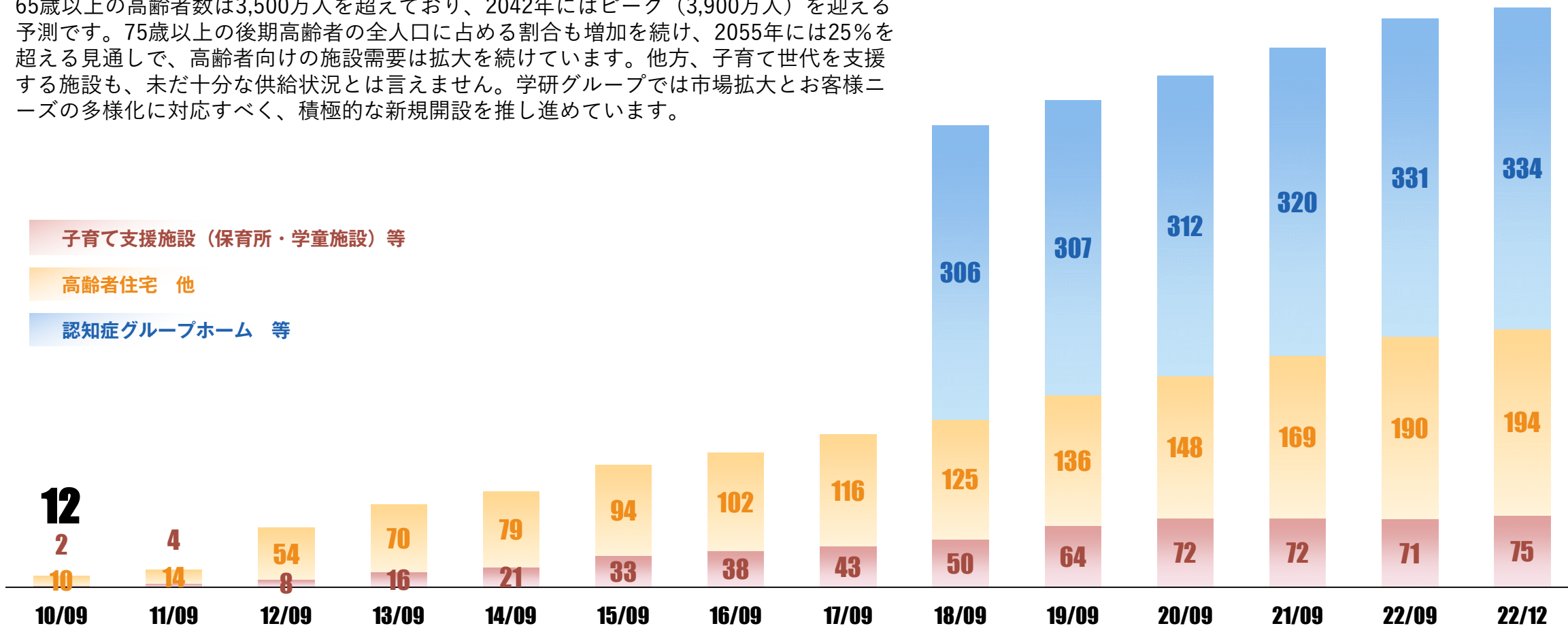
※4 出典：シニアビジネスマーケットブック、高齢者向け住宅、認知症グループホーム合算での順位です

※5 充足率は保育所のみの数値です

拠点数

加速度的に新拠点を開設し、少子高齢化に挑戦！

65歳以上の高齢者数は3,500万人を超えており、2042年にはピーク（3,900万人）を迎える予測です。75歳以上の後期高齢者の全人口に占める割合も増加を続け、2055年には25%を超える見通しで、高齢者向けの施設需要は拡大を続けています。他方、子育て世代を支援する施設も、未だ十分な供給状況とは言えません。学研グループでは市場拡大とお客様ニーズの多様化に対応すべく、積極的な新規開設を推し進めています。



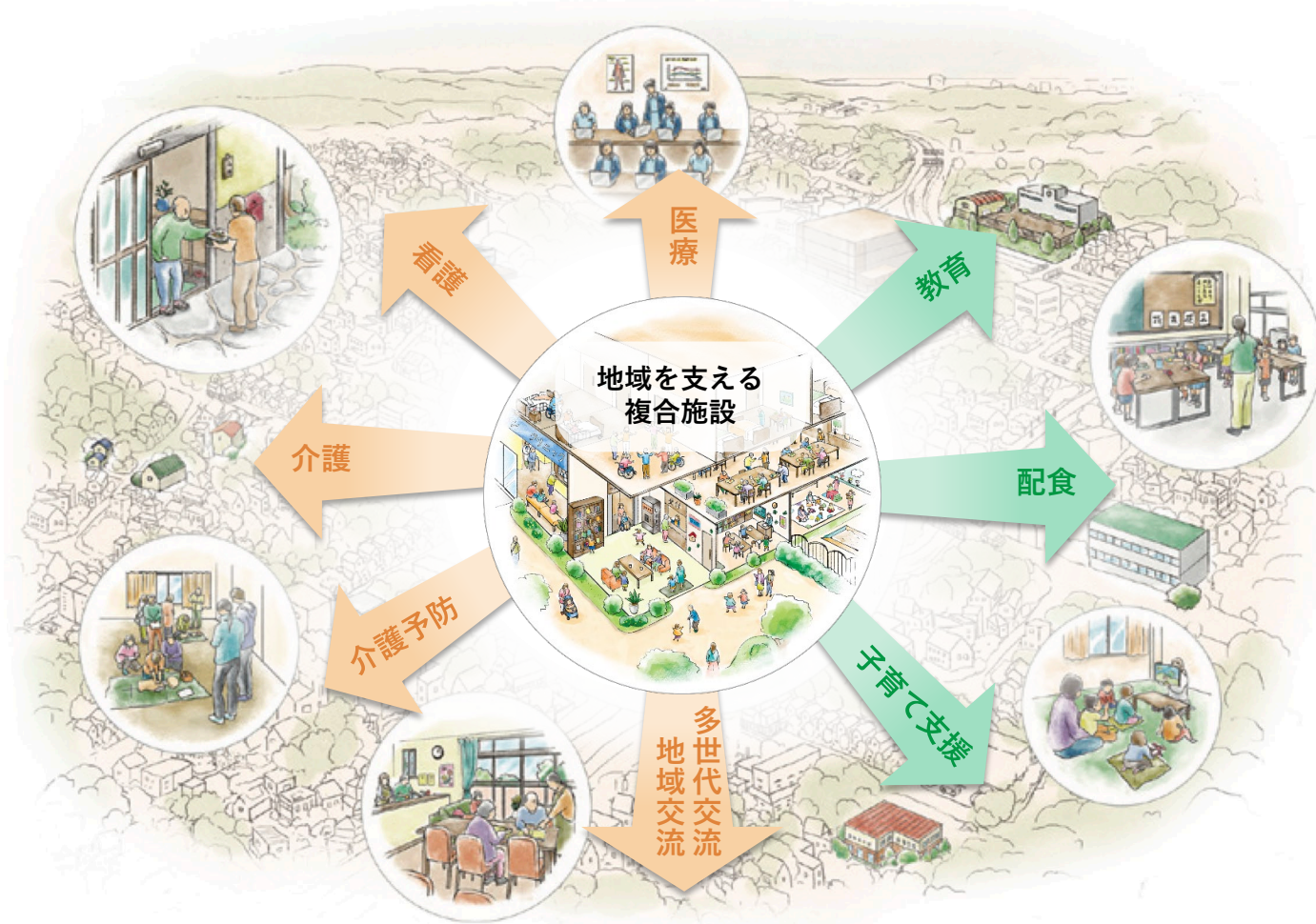
※記載の数値は新規開設数と閉鎖数の差し引きです。

学研版地域包括ケアシステムによる街づくり

多世代が支え合いながら 安心して暮らし続けられる街

学研版地域包括ケアシステムは、サービス付き高齢者向け住宅を拠点とし、高齢者の住まい、介護・看護・障がい者福祉、子育て支援、医療・看護コンテンツ、教育サービス、人材養成など、学研グループのリソースを一体化し、地域と連携しながら包括的に暮らしのサポートを行う街づくりの取組です。0歳から100歳を超える高齢者まで、人生のどの段階においても各自が望む生き方を実現するためのサービスを提供しています。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる。そして拠点を中心に多世代が交流し、繋がりが生まれる。これが私たち学研グループが目指す、これからの街の姿です。



周辺地域の価値向上にも寄与

学研版地域包括ケアシステム事例

自治体や民間企業と協働し、地域・多世代交流の中核拠点として学研版地域包括ケアシステムの複合施設の開設を進めています。

学研版地域包括ケアシステム（複合施設）事例

ココファン日吉 (サ高住81戸、居宅介護・訪問介護・通所介護、学習塾、クリニック 等)	2010年1月開設	 × Gakken
ココファン柏豊四季台 (サ高住105戸、認知症グループホーム、小規模多機能型居宅介護 等)	2014年5月開設	 × Gakken
ココファン横浜鶴見 (サ高住70戸、一般賃貸住宅29戸、居宅介護支援・訪問介護/看護 等)	2015年4月開設	 × Gakken
ココファン藤沢SST (サ高住70戸、居宅介護支援・訪問介護/看護、通所介護、保育所 等)	2015年9月開設	 × Gakken
ココファン勝どき (サ高住34戸、居宅介護・訪問介護、小規模多機能型居宅介護)	2017年3月開設	 × Gakken
ココファン静岡南八幡 (サ高住80戸、ファミリー向け住宅12戸、学習塾、地域交流スペース 等)	2021年8月開設	 × Gakken
ココファン廿日市 (サ高住71戸、居宅介護・訪問介護/看護・通所介護、学習塾 等)	2022年3月開設	 × Gakken
ココファン吹田SST (サ高住63戸、認知症高齢者グループホーム、保育所、学習塾 等)	2022年3月開設	 × Gakken
ココファン川崎高津 (サ高住79戸、認知症高齢者グループホーム、児童発達支援、学習塾 等)	2022年8月開設	 × Gakken



2021年8月開設「ココファン静岡南八幡」



交流ホールで開かれた演奏会の様子

5. Gakken2023 (中期経営計画)

Gakken2023は、2021年9月期～2023年9月期までの3か年中期経営計画です。海外事業とDXの加速を推し進め、変化の激しい時代においても持続的な企業価値向上に取り組んでいます。

中期経営計画 Gakken2023

「揺るぎない成長基盤の確立」

教育

新たな学びの創造と
多様な学習機会の創出

医療福祉

トップカンパニーを目指し
持続可能な街づくりに貢献

DXの加速とグローバル展開

グループガバナンスの強化と資本コスト経営

・
・
・
**持続的な
企業価値向上**

Gakken2023 3か年の業績推移

21年9月期は売上・利益とも計画を達成。

22年9月期はオミクロン株感染拡大や、光熱費高騰等の影響により売上・営業利益とも計画未達。

23年9月期見通しはコロナ再拡大や物価高に伴うコスト増などの影響を考慮。

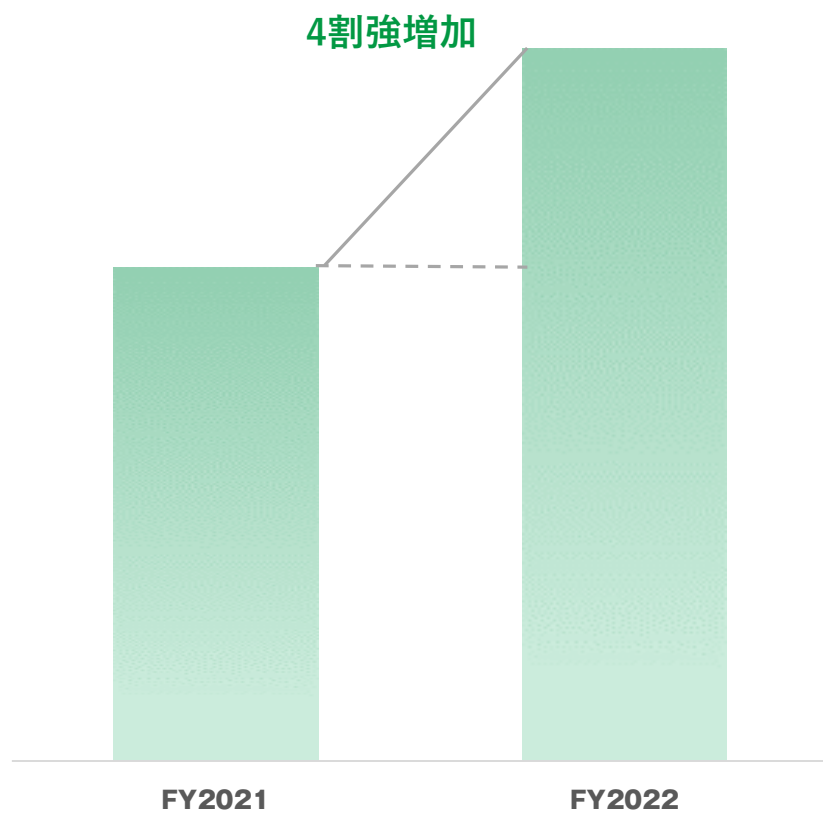
単位：億円

連結	2021年9月期		2022年9月期		2023年9月期	対前期 実績
	計画	実績	計画	実績	見通し	
売上高	1,460	1,503	1,570	1,560	1,620	+60
営業利益	56.0	62.4	67.0	64.3	67.0	+2.7
営業利益率	3.8%	4.2%	4.2%	4.1%	4.1%	±0.0 %
経常利益	57.0	61.3	68.0	69.3	70.0	+0.7
当期純利益	28.0	26.2	34.0	34.4	36.0	+1.6
ROE	6.5%	6.3%	7.1%	7.2%	7.2 %	±0.0 %

※単位未満は四捨五入です。

教育DX 重点施策・取組進捗

デジタル関連 売上成長率



幼児から社会人まで、幅広い世代の学びを支援するサービスが続々！

～ FY2020

学研プライムゼミ

kimini
学研のオンライン英会話

学研ナシングサポート

ニューコース
学習システム

ニューワイド
学習百科事典

デジタル
ナーシングメソッド

Gakken
【電子書籍】

G-PAPILS
自立型個別学習

GDLS

FY2021～

マナミル

hugmo

FY2022～

Gakken
ON AIR

ことばパーク

学びTimes

MetaLife

学研教室
幼児/算数・数学・国語/英語
※ 学研教室オンライン

CCレッスン

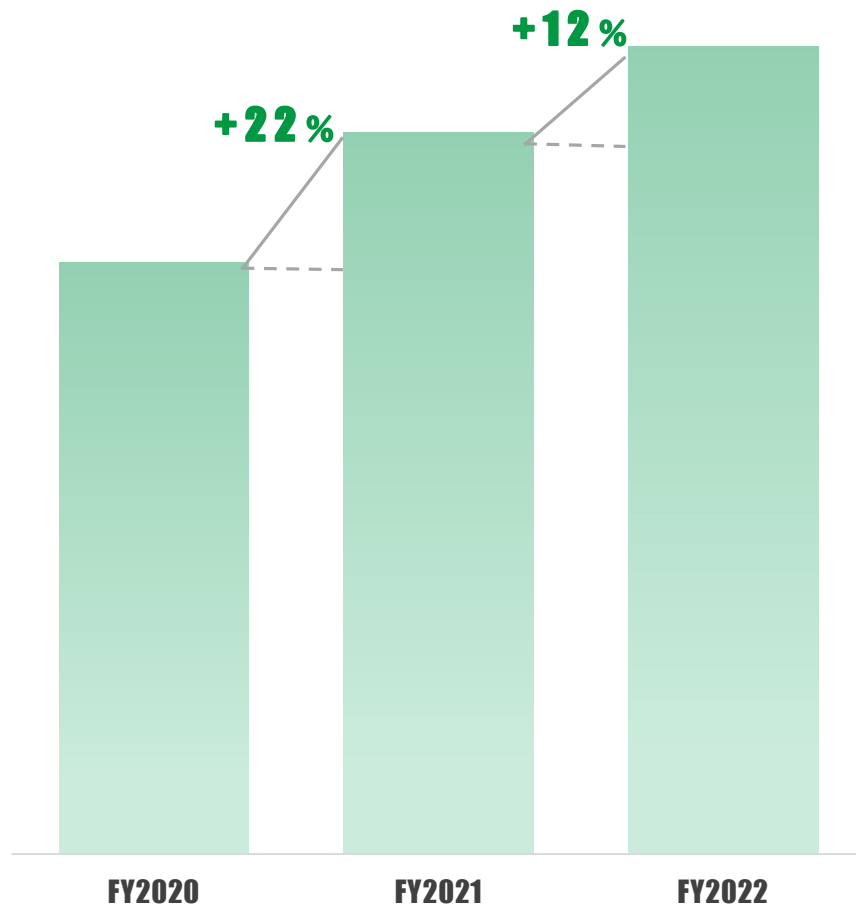
資格Times

GPlusMedia

※連結対象外のグループ会社を含む当社管理数値による比較
※新たにグループインした事業会社は、当該月より加算

グローバル展開 取組推移

グローバル関連売上成長率



ベトナム・中東・中国で幼児向けコンテンツ／STEAM教材を展開

- ・ コロナ影響で当初予定よりも展開遅延
- ・ ベトナム、中東、中国を戦略地域とし、幼児教育やSTEAM教材を中心に展開を開始
- ・ 事業拡大に向けた現地ネットワークは構築済
 - ベトナム：教育スタートアップ企業、KiddiHub社と資本業務提携
 - トルコ：ODA事業を通じて構築したネットワークの活用
 - 中国：教育大手、新東方社などとの業務提携



←ベトナム ハノイの幼稚園での幼児向けSTEAMコース

6.サステナビリティ推進

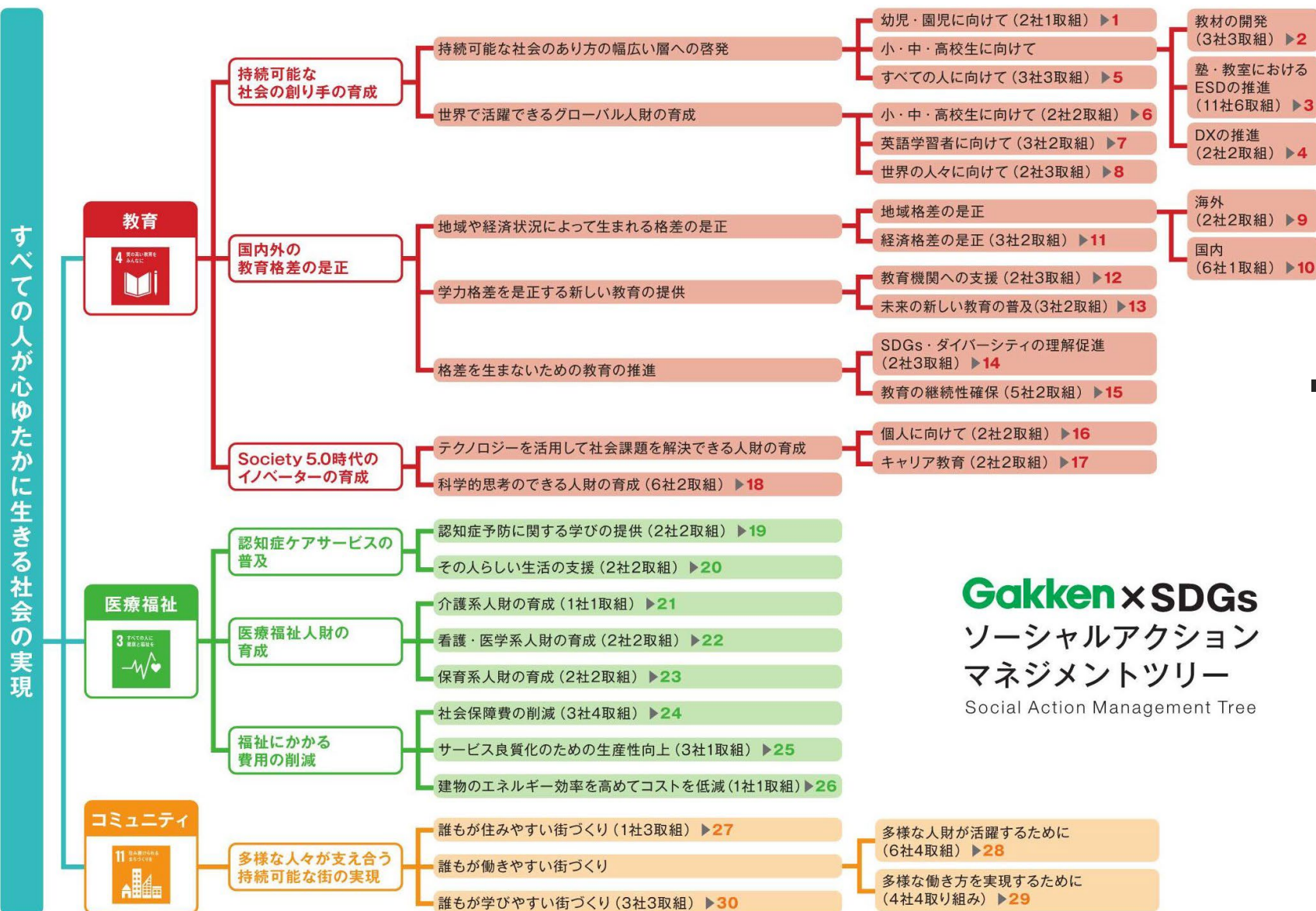
創業以来、社会課題解決に積極的にチャレンジしてきた学研グループにとって、社会と自社のサステナビリティ向上は最重要課題といっても過言ではありません。グループ各社でSDGs達成のための取組を進めるとともに、2022年にはTCFDへ賛同表明も行いました。

学研グループのSDGs重点目標

GOAL 3・4・11を重点目標とし、グループ各社で社会価値創出に挑戦

目標またはターゲット	創出する社会価値	KPI例	主な事業会社
	持続可能な社会の創り手育成	ESDを組み込んだ授業の受講者数 出版を含む紙の使用量の削減（返品率）	学研塾ホールディングス Gakken
	国内外の教育格差の是正	外国籍の子どもたちの居住地域における教室数 学研教室のグローバル教室数	学研エデュケーショナル アイ・シー・ネット
	Society5.0時代のイノベーター育成	デジタルの売上高、グローバルの売上高 Society5.0に対応したセミナーや教育実施数	Gakken
	認知症ケアサービスの普及	認知症グループホームの施設数	メディカル・ケア・サービス
	医療福祉人財の育成	介護福祉関係の資格合格者数 eラーニングの契約病院・施設数 海外の職業訓練実施人数	学研ココファン 学研メディカルサポート アイ・シー・ネット
	福祉にかかる費用の削減	特定施設とサ高住の費用対比 エネルギー使用量・産出量 介護ロボット・AI技術等の介護現場への導入数	学研ココファン メディカル・ケア・サービス メディカル・ケア・サービス
	多様な人々が支え合う持続可能な街の実現	学研版地域包括ケアシステムの施設数 児童発達支援サービス施設数 多文化共生事業の数	学研ココファン 学研ココファン・ナーサリー アイ・シー・ネット

グループ各社のSDGsアクションを独自ツールでマネジメント



各社のSDGsアクションが社会的価値を生み出す大河に

学研グループの事業がSDGsの3つの重点目標とどのように紐づくかを体系的に示しているのが Gakken×SDGs ソーシャルアクションマネジメントツリーです。2021年に全社プロジェクトで策定されました。すべての取組に定量的なKPIを設定し、常勤取締役で構成させるサステナビリティ委員会のもと、年次で進捗管理を行っています。

すべての事業会社で生み出された価値は、川の流れのように結びつき大きな流れとなり、社会的価値を生み出す力になります。

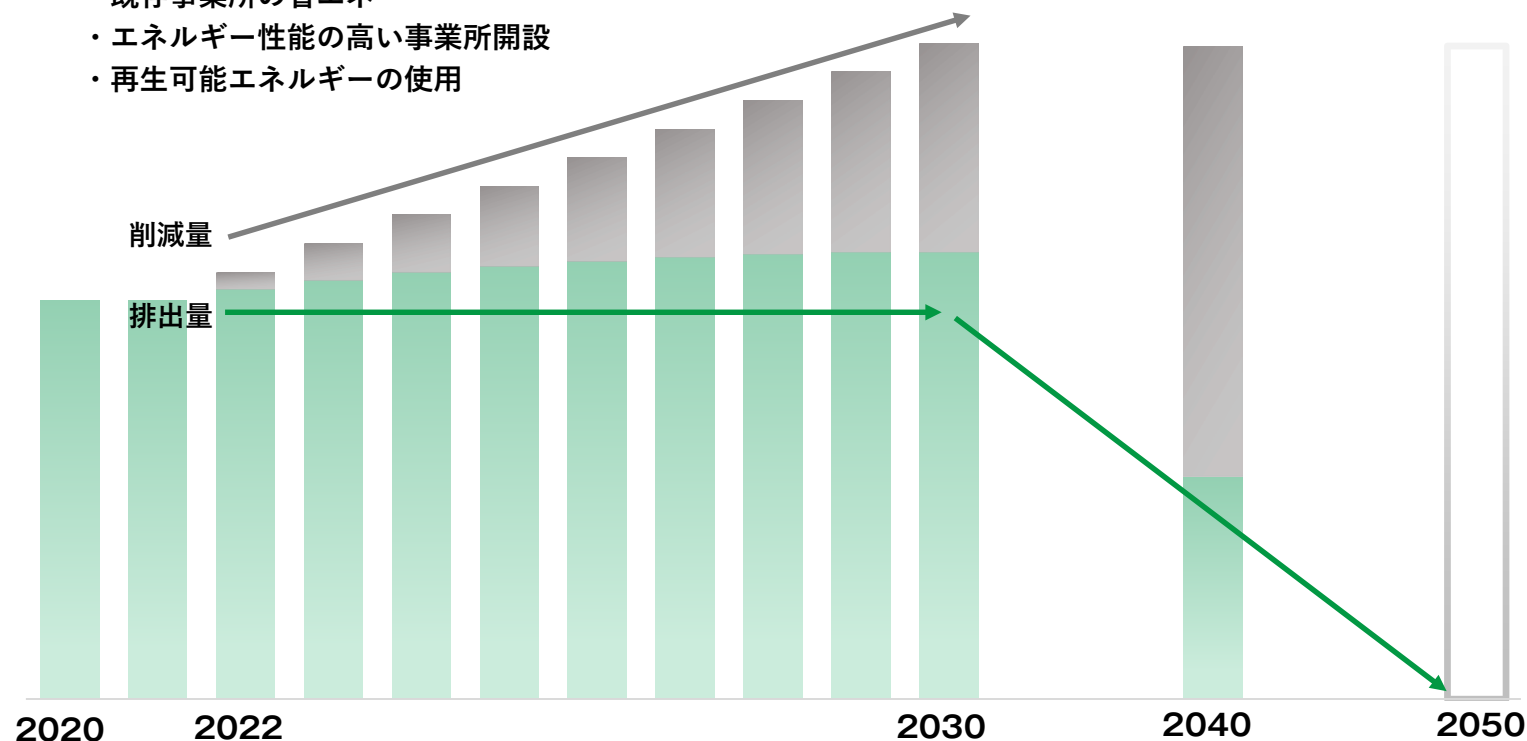
学研グループの気候変動対策

- ・ 2021年10月、代表取締役を委員長とするサステナビリティ委員会を設置
- ・ TCFD賛同表明とともに脱炭素社会への移行に向けた取り組みを開始
- ・ 削減目標を策定し、2050年までにカーボンニュートラル実現に向けて対策を強化

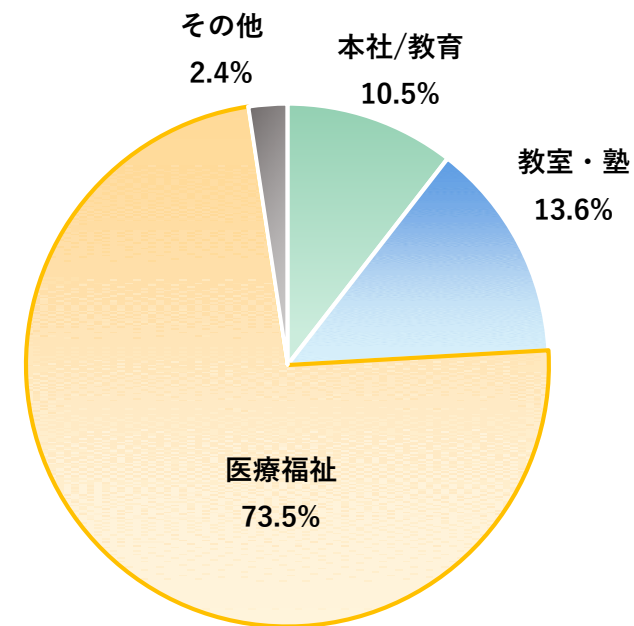
■温室効果ガス排出量推移と削減計画イメージ

<排出削減施策>

- ・ 既存事業所の省エネ
- ・ エネルギー性能の高い事業所開設
- ・ 再生可能エネルギーの使用



■事業別温室効果ガス排出量(スコープ1-2)



FY2021 温室効果ガス排出総量
35,975t-CO2

Gakken

**Gakken Group hopes that everyone has fulfilling lives.
To this end, we provide inspiration, satisfaction, safety for today,
and dreams and hopes for tomorrow.**